

正誤表	2026 年度版 行政書士 民法・商法が得意になる本
-----	----------------------------

本書において下記の通り誤りがございました。
内容を訂正すると共に、読者の皆様にご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。
恐れ入りますが、本正誤表をご確認の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

早稲田経営出版

ページ	誤	正	更新日
15	第 1 部 民法 第 1 章 第 7 問 肢 5 解説 3～4 行目 場合であれば、 <u>ものと理解していたなど</u> <u>判示の事実関係の下においては、他に特</u> <u>段の事情がない限り</u>	場合であれば、他に特段の事情がない限り	26/10/01
281	第 2 部 商法 第 2 章 第 19 問 肢エ 解説 3～6 行目 できるとする点 <u>で</u> 、本肢は誤っています。 <u>また、募集設立〈中略〉できないとする</u> <u>点も</u> 、誤っています。	できるとする点 <u>は</u> 、正しい内容です。 <u>し</u> <u>かし、募集設立〈中略〉できないとする</u> <u>点</u> <u>は</u> 、誤っています。	26/10/01

以上